

令和元年度第2回瑞浪市人権施策推進ネットワーク会議要旨

日時: 令和2年3月23日(月) 13時30分～14時30分

会場: 瑞浪市保健センター 3階 大会議室

出席者(敬称略): 藤田敬一、伊佐治康利、柴田洋子、津毛信代、大西由美子、林一子、伊藤雅敏、小栗好文、小野由美、土本かおり、可児恵太、岩田玲

欠席者(敬称略): 三浦晶子、山内浩康、酒井由香、伊藤慶和、

〈事務局〉 まちづくり推進部長 景山博之、生活安全課長 三浦正二郎

生活安全課人権啓発係 奥村新子、山崎道美

議事: (1)令和元年度人権啓発活動実施報告(案)について
(2)令和2年度人権啓発活動事業計画(案)について
(3)瑞浪市人権施策推進指針策定について
(4)その他

1. まちづくり推進部長あいさつ

(省略)

2. 瑞浪市人権施策推進ネットワーク会議 座長あいさつ

(座長) 岐阜県児童福祉協議会「苦情解決調整委員会」の委員長をしております。3月に中津川市にある「児童養護施設 麦の穂学園」へ寄せてもらう予定でしたが、新型コロナウイルスのため急遽キャンセルとなりました。今回、久しぶりに岐阜市の外に出ることになりました。私は今81歳になります。岐阜大学を辞めて18年になります。皆さんは、岐阜の良さというものをあまり感じないかもしれないが、私のようによそからやってきますと、岐阜は、5圏域に分かれ、東濃、飛騨、郡上、西濃、南濃とそれぞれの味があります。私は岐阜へ来て50年になりますが、本当に岐阜へ来てよかったと思います。まず何より地域の方が自分の故郷を愛しておられる。若干閉鎖的なところもありますが。土地に根差すということがどういう意味なのか、私は岐阜に来て初めて教えられた気がします。

自分の言葉で考えて自分の言葉で表現する。それが大切なことだと教えられました。岐阜に移ってこなかったら、決して今教えているような、いのち生き合うということに気付かなかったと思います。そういう面では、岐阜へ来て50年、本当に良かったと感謝しております。

ただ、いつも申し上げるのですが、身近なところから深く感じ、広く考える、それがものすごく大切だと、宙に舞ったらいけないということを学んだのが岐阜というところです。

時間は限られていますが、皆さんのご経験や体験そのものを踏まえて積極的に発言くださることを最初にお願いします。

3. 瑞浪市人権施策推進ネットワーク会議参加者の変更について

- ・事務局による説明
- ・参加者自己紹介

4. 議事

議事1 令和元年度 瑞浪市人権施策推進事業実施報告(案)について意見交換

(座長) 事務局説明をお願いします。

(事務局) 資料に基づき説明

(座長) 事務局の説明に質問やご意見ご質問ありましたらお願いします。

(参加者) その他の人権啓発冊子配布について、小学校5年生を対象に配布とありますが、なぜ小学校5年生が対象でしょうか。

(事務局) 人権に関係する道徳の授業などで使えるように小学5年生に配布しております。

(座長) 意見が無いようですので、議事2に移ります。

議事2 令和2年度 瑞浪市人権施策推進事業実施計画(案)について意見交換

(座長) 事務局説明をお願いします。

(事務局) 資料に基づき説明

(座長) 事務局の説明に質問やご意見がありましたらお願いします。

(参加者) (2)の人権施策推進審議会4回程度となっています。開催する時期が大体決まっておれば教えてください

(事務局) この会議終了後に第1回を開催し、その後、確定ではありませんが、6月に第2回目を予定しております。大体2か月おきになるかと思えます。開催日が確定しましたら通知いたしますので、よろしく願いいたします。

(座長) それでは意見が無いようですので、議題3に移ります。

議事3 瑞浪市人権施策推進指針策定について意見交換

(座長) 事務局説明をお願いします。

(事務局) 資料に基づき説明

(座長) 事務局の説明に質問やご意見ご質問ありましたらお願いします。

それでは意見がないようですので、議題4の意見交換に移ります。

議事4 意見交換について

(座長) 皆さんご承知だと思いますが、去年の7月に岐阜市内の中学校で3年生の男子生徒が転落死しました。大変な事態が起こっていると岐阜市の教育長の早川氏は深刻に受け止めておられるようです。一人の命が亡くなってしまったということ、決してこれは遠い岐阜市のことではありません。いつも言うのですが、正しいとされる答えを覚えて、それを答えることが勉強だと信じてきた受験1本槍の教育ではだめであろうと思えます。新聞報道によればこの学校は実習校であると同時に研修校でもあるのです。早川教育長は実習校・研修校をもっと増やすよう言っていますが、冷静に見守っていきたいと思えます。

それでは皆さん方から順番にお話ををお願いします。

(参加者) 昨今のコロナウイルスの話で世間は持ち切りです。今一番の課題はオリンピックをやるのかしないのか延期するのかなどというのは色々な意見が飛び交っております。色々話を聞いていますと最終的には延期になるのではないかなどというような方向が少し見え隠れしているのではないかなと思えます。会合等も自粛するという話がありますが、若い人たちは、あまり興味を持たないとか、自分たちはあまりかからないという風潮がみえるのではないかなということ、少し懸念しております。

私は人権擁護委員という立場で法務局の方との連携のもと、多々色々な啓発活動をしています。議事にもありましたが、6月には小中高校等への人権書道展の依頼や、SOS ミニレターのお願い、人権に対する作文の依頼などを学校等をお願いしながら、生徒さんに、人権というものの中を学んでいただきたいということで活動を行っています。8月には駅前で行われる七夕での啓発活動を行うなど、皆さんのご協力を得ながら進んでいきたいと思えます。

(参加者) 人権擁護委員委になって1年と8カ月ですが、少しずつ勉強させていただきたいと思えます。よろしく願いいたします。

(参加者) 男女共同参画社会推進会議から参加しています。実はこの3月14日に講演会をすることになっていたのですが、新型コロナウイルスの関係で、来年度に延期することになりました。今までは開催がいつも3月でしたが、インフルエンザや雪の心配のない、もう少し早い時期に開催してはどうかと、先日の男女共同参画推進会議で決まりました。

(参加者) 保護司会より参加しています。今、関心があることは外国人の方々の生活です。少年院から出られた外国人の少年と関わった時、悪いことはしたけれども、少年院というところは、罰を与える所ではなくて、彼にとっては学び直しの場所だったと受け止めることができました。医療少年院には綿密な立ち直りのプログラムがあり、本当に1年で人はこんなに変わるものかと思いました。彼は日本語がかなりできますので、過ごし方も良かったのだと思います。彼の両親は日本語が全く分からず、また私も英語が全然できないため、対応に大変苦慮しました。その辺り、やはり外国語対応はむずかしいなと思っております。

(参加者) 更生保護女性の会より参加しています。聞いた話ですが、新型コロナウイルスの影響で学校が休みとなり、家にずっといることになった子どもさんが口を利かなくなってしまう、何を言っても返事をしなくなったそうです。お母さんが買い物でも行こうかと誘い、出かけてからはちょっとしゃべるようになったということでした。子どもの変化はすごいものだと思います。小学生くらいの子だと、そういったこともあるのかと不思議な感じでしたが、話せるようになってお母さんも少し安心されたようです。私達は、瑞浪市更生保護女性の会で刑務所などへもお邪魔するのですが、受刑者の方と話せるわけではありませんので、その人がどういう気持ちでいるのか直接知ることはできませんが、色々な場所へ出かけて行って勉強させてもらっています。

(参加者) 連合自治会から充て職で会議に参加しております。どんな会議か不安でございましたが、色々な方が参加されていて、色々な話が聞けるいい会だと思いました。区長会としても人材不足で次にやっていただける人がだんだん少なくなっている中、男性だけでなく女性でもよいのではないかという話が出てきており、私は非常に期待をしています。今回、この会議の参加者も半分以上が女性ですし、女性の活躍が地域の中でも起きてきたらいいのではないかと思う今日この頃です。

(参加者) 民生委員の代表で参加しています。以前の職場で年1回、藤田先生の講話を聴いておりました。民生委員になってからも何度か藤田先生の講演を聴いております。何回聞いても感動があります。

民生委員として、受刑者の方から手紙で相談を受け、返事を出していますが、こうしたことをしてもいいのかと迷いがあります。

(座長) 一番まずいのは誰かが手を差し伸べたろうと思いついで手を引っ込め、バレーボールでいえば、ボールが地に落ちてしまうことです。ぶつかってもいいから手を出す、口を出すというのが本当のネットワークでしょうね。

(参加者) 家庭児童相談員です。「児童相談」といっても、DV、ひとり親家庭のお母さん支援・子どもさん支援、虐待問題行動、家庭に問題にあつての不登校や非行問題と幅広く、18歳までの子どもさんの相談に応じています。「189（児童相談所虐待対応ダイヤル）」が始まってからは、虐待通報等は直接「189」につながるが多くなりました。「189」への通報を受けると、子供相談センターと一緒に安全確認に家庭訪問をしておりますので、1日に何回も家庭訪問をしたり、子どもさんの安全確認のために学校と連携し合ったりなどで毎日を過ごしています。

今年度の特徴としては、外国の方に関する相談件数が多くなった印象です。相談内容として

は、DV問題や子への虐待問題の他、生活困窮や経済的な問題が根本的にあって、私たちはそこで何ができるのかを考え、対応しています。言葉が通じないのは本当に大きな壁となりますが、ポケトークや通訳本を使って、お母さんや子どもたちと話をしながら安心感を持っていただけ関係づくりに努力しています。真摯に向き合い話を聞いて、できるところから支援を始めると、子どもは困ったことをすぐに相談に来てくれるようになるので、やはり関係作りが大切だということを、外国人の方の対応をしている中でつくづく感じました。とにかく、子どもの命と安全を最大に考えて私たちは対応しております。

(参加者) 特別養護老人ホーム 千寿の里 西小田で働いています。我々の施設もコロナウイルスの関係で面会もシャットアウトしている状態です。マスクは全く入ってこない状況で、この先どうなるのか非常に心配なところでもあります。面会や外出を禁止しているので、だんだん利用者の方のストレスが溜まってきており、その辺りの対応を考えていけないと思っております。

瑞浪市の高齢化率は30%に近い数字になっているかと思いますが、虐待についてはあまり聞かれない状況です。しかし、全国的には身体的な虐待が増えつつあり、他人事ではありません。特に多く報道される、施設の職員が利用者に手を出してしまう事件については、施設管理者として、なぜ手を出してしまったのかをその人の気持ちになって考えなければならないと思っています。事前にちゃんとキャッチし、起こる前に予防できるよう、人を大事にしながら、しっかりと取り組んでいきたいと思っております。この会でも、皆さんと一緒に勉強していきたいと思っております。

(参加者) 法律家なので、法律から話をさせていただきます。憲法で我々には居住移転の自由が保障されています。どこに住もうが自由です。どこに遊びに行こうが自由です。憲法で我々には集会結社の自由が保障されています。講演会をどのようにやろうと自由です。どんなお祭りをどんな風にやろうと我々は自由です。他方で我々には幸福追求権が保障されています。健康に生きる権利、他の人に傷つけられたり病気を移されたりしない権利を持っています。今コロナウイルスの危険性が叫ばれている昨今、我々は自由に動き回って、自由に集まって、自由に話し合ったりする権利を持っていますが、同時に相手にも幸福追求権があって、集団でウイルスに感染して人にばらまくような権利を持っていません。人に迷惑をかけないように自分の権利を行使する、これを憲法では公共の福祉という言葉を使います。難しい言葉ですが、人に迷惑をかけてはいけないというお話。今我々は学校への通学が禁止されたり、いろんな集まりが中止・延期されたりしています。これは今人権と人権のぶつかり合い、公共の福祉というのがある意味顕在化している状況です。ただし、これは今、この状況だから特に注目されているのであって、普段インフルエンザが流行っている時、熱中症が流行っている時、自分が風邪をひいている時、そんな時、自分がいろいろやりたいというと、人に病気をうつしてはいけない、ほかの人に怪我をさせてはいけないというのはあるわけです。よって、今回この一連の騒動も人権、あるいは人権と人権のぶつかり合い、人に迷惑をかけない範囲で自分の自由を楽しむという生き方をする、考えるためのひとつの機会となっているのかなと考えました。

(参加者) 法務局より参加しています。マスクとコロナウイルスの話です。岐阜市の長良からバスで岐阜駅に出て、岐阜から名古屋、名古屋からは中央線に乗り換えて多治見まで出勤しております。いやな咳をする人がいますと、この状況なので、みんなが殺気を持った視線で見られるんですね。そういう人に限ってマスクをしていないのです。私としては、この時間に動いている人や働いている人は海外に行かないだろうから大丈夫だろう、と自分で自分を勝手に安心させているような状況です。この間、出かけた先で、ウレタン製の洗えるカラーマスクがおひとり

様一つとなっていたため、家族4人で購入することにしました。中学生の子は「黒にすると“意気がっている”と言われる。」と白を選び、下の子は「かっこいいから」と黒を選びました。中学生となると、人と違った行動をするとつつかれてしまうので気を使いつつ、ただ目立たないところでは自分なりのこだわりある靴を探したりしていますので、子どもたちの人間関係も大変だなと思います。

(座長) その他意見はありますか。無いようですので、議事5について事務局からの連絡をお願いします。

議事5 その他

事務局説明

(座長) ありがとうございます。議事がすべて終わりましたので事務局にお返しします。

(事務局) スムーズな議事進行をありがとうございました。本日の議事録につきましては、後日皆様に郵送させていただきますので、ご確認よろしく願いいたします。

また、今後とも、それぞれのお立場にて、瑞浪市の人権施策に対して、ご意見賜りますようよろしくお願いいたします。

それでは、これもちまして、「令和元年度 第2回瑞浪市人権施策推進ネットワーク会議」を閉会します。本日は誠にありがとうございました。

閉会